

目標達成計画

作成日: 平成25年 6月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議が計画通りに開催できていない。また、会議録など確認されている家族も少ない現状がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・計画通りに開催できるようにする。 ・会議録の作成時にはホーム内で閲覧できる仕組みは継続し、同時に発行、送付する事にする。 ・ホーム通信の再開をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間開催計画、勤務計画を併せて見直し、定期的に開催できるように努める。 ・開催時の連絡調整等の手順も見直す。 ・ホーム通信作成を持ち回りにする。 ・請求時等の郵送に併せて、ホーム通信、議事録を同封する。 	10ヶ月
2	43	入居者の紙パンツ利用率が高い。日中だけでも布パンツへの移行が出来ないか。再度、排泄パターンを見直す事で、入居者の自立度の向上、各自のコスト面もサポート出来ないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・紙パンツ利用率を56%→39%に減少するように取り組む。 ※現在18人中10人が使用中。3人の減少を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現入居者の排泄パターンの再確認、改善が見込まれる入居者の選出。 ・その入居者の家族にも内容を説明、介護計画に組み込む。 ・定時の誘導、声掛けも行い、トイレでの排泄が出来るようにする。 ・食事、水分摂取量も観察項目に入れる。 ・現在の紙パンツ利用者18人中10人を7人に減少。 	6ヶ月
3	35	防災訓練の実施が不十分であり、今後の実施計画を見直す。	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画に沿って実施できるようにする。 ・地域の住民参加型の防災訓練計画を立て、実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防火管理者講習受講者が現在1人のみである為、次回の講習時に受講させ、複数人で検討し進めていく事で、現防火管理者の負担を減少させるとともに、全員で行う事である事を再認識させる。 ・運営推進会議内でも提案し、地域自主防災組織との連携を強める。 	10ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。